

令和5年度

事業計画

令和5年度事業計画

新型コロナウイルスの感染拡大から3年が経過し、ようやく鎮静化の兆しが見えはじめたことから、感染症法上の位置づけが5月にも5類感染症となることが予定されており、日常が少しずつ戻り始めています。

しかし、その一方で、長期にわたる行動制限により、行事やイベントの中止、縮小が続いたことや、在宅ワーク・研修会などでインターネットでの情報交換が急速に普及したことによりライフスタイルが大きく変化しました。

さらに、人口減少、少子高齢化、核家族化、未婚化・晩婚化、これらを背景とした単身世帯や単身高齢者の増加と言った社会環境の変化が進み、地域社会を支える地縁・血縁といった関係性が希薄化しています。

このような中、本会は、地域福祉の推進のために、人と人との「つながり」を実感できる地域づくりを推進する団体としての基本に戻り、孤立・孤独を予防する「地域共生社会」の実現に向けて取り組みを進めています。

本年度の重点事業としましては、阿南市成年後見センター事業（愛称、^{たすけあい}援け合い）では、「市民後見人養成研修会」の修了者が法人後見支援員として活動を開始します。法人後見支援員として活動をした後、将来は市民後見人として活動できるように指導や支援を行います。

重層的支援体制事業は、令和5年度からひきこもりなど、支援が届いていない人に直接自宅に訪問し相談に応じる（アウトリーチ等を通じた）継続的支援事業や社会とのつながりを作る参加支援事業の委託を受け支援を開始します。

また、市民が協議し計画を策定した「第3期阿南市地域福祉活動計画」がスタートして2年目になります。昨年度実施した子ども食堂などの地域の居場所づくりや個別避難計画に係る地域での支え合いを推進していきます。

一方、介護サービス事業においては、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染対策にも細心の注意を払い、適切な事業運営に努め、利用者の意向に沿いながら、信頼される質の高い福祉サービスを実施します。

結びに、本会に求められる専門性が高くなり業務も複雑化する中で、市民の皆様のご期待に添えるよう日々自己研鑽を重ね地域福祉活動を推進してまいりたいと存じます。

[事業実施計画]

1. 地域福祉活動の推進

(1) 委員会の開催

- ① 総務委員会
- ② 生活福祉資金貸付調査委員会
- ③ 地域福祉活動計画実行委員会
- ④ 業務検証委員会
- ⑤ 評議員選任解任委員会

(2) 地域福祉事業の推進

- ① 地域福祉活動支援（14地区社協活動との連携並びに協力）
- ② 阿南市地域福祉活動計画の推進
- ③ 心配ごと相談所の運営
- ④ 社協だよりの発行（年4回）
- ⑤ 生活福祉資金の貸付事務
- ⑥ はり・きゅう・マッサージ等施術費助成事業
- ⑦ 声の広報発行事業
- ⑧ 共同募金事業（徳島県共同募金会阿南市共同募金委員会事務局）
- ⑨ 第56回阿南市社会福祉大会の開催
- ⑩ ボランティア推進センター事業
- ⑪ 成年後見中核機関事業
- ⑫ 阿南市権利擁護センター事業
- ⑬ 日常生活自立支援事業
- ⑭ 法人後見事業
- ⑮ 「徳島県シルバー大学校阿南校」管理運営事業（第42期生）
- ⑯ 結婚支援事業の推進
- ⑰ その他の福祉施設・団体等との連携の促進

2. 法人運営の推進

- (1) 適切な法人の組織運営
- (2) 財政基盤整備（自主財源確保のための会員の増強）
- (3) 事務局の基盤整備（職員の資質向上に努める。）
- (4) 阿南市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

3. 居宅介護事業等事業の推進

- (1) 基幹型阿南高齢者お世話センター事業
- (2) 地域包括支援センター事業（阿南北部第1高齢者お世話センター）

(3) 介護保険・障害者総合支援法及び阿南市委託によるサービス事業の経営

- ① 居宅介護支援事業（介護支援サービス阿南市社協）
- ② 訪問介護事業（ホームヘルプサービス阿南市社協）
- ③ 通所介護事業（デイサービスセンター栖竜荘）
- ④ ご近所ヘルパー事業

4. 社会福祉関係団体の活動支援と事業協力

- (1) 阿南市セニヤクラブ連合会
- (2) 阿南市ゲートボール協会
- (3) 阿南市民生委員児童委員協議会
- (4) 阿南市身体障害者連合会
- (5) 阿南市手をつなぐ育成会
- (6) 阿南市ボランティア連絡協議会
- (7) 阿南市社会福祉協議会結婚支援連絡協議会
- (8) 徳島県共同募金会阿南市共同募金委員会

5. 阿南ひまわり会館（阿南市指定管理者管理施設）の経営

6. その他、地域福祉の推進並びに本会の運営に必要な事業

